

論文概略

論文タイトル	Advantages of externally powered prosthesis with feedback system using pseudo-cineplasty	
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development	
巻号項	Volume 51 Number 7 Page 1095 - 1102	
出版年	2014年	
支援機器	externally powered prosthesis wit feedvack system	
分類(ISO9999)	06：義肢装具	
試験相	第1相試験	
研究仮説(目的) の概要	経皮的に長掌筋腱に穿孔した金属リングを介した感覚フィードバック機構により、義手でも物体の大きさが検知可能である	
研究デザイン	対照なし試験	
障害・疾患	健常者	
対象者・数	健常者1人	
主要アウトカム	正答率	
副次アウトカム1		
副次アウトカム2		
副次アウトカム3		
副次アウトカム4		
副次アウトカム5		
統計学的検定	無	
結果の概要	物体の大きさが2種類では100%の正答率で、3種類の場合は80%の正答率で判別ができた	
論文整理番号	65	※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」

支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター